

傍聴される方へ!



議会を傍聴される方は、「住所・氏名・年齢」を必ず傍聴人受付票に記入して、受付箱に入れてください。

第5回臨時会

平成22年第5回砂川市議会臨時会は、11月29日に招集され、同日閉会しました。

今臨時会は、砂川市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正、砂川市特別職の給与及び旅費に関する条例の一部改正及び砂川市職員諸給与条例の一部改正の3議案、報告1件、議員提案による「TPP交渉への参加を行わないよう求める意見書」1件が審議されました。

議案の内容は、国家公務員の給与改定等に準じ、市議会議員及び特別職の職員においては、期末手当の減額

においては、期末手当等の減額、市職員においては給料月額及び期末手当等の減額で、いずれも簡易による採決の結果、原案のとおり可決されました。

また、議員提案された意見書も原案のとおり可決され、衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか、関係大臣に提出されました。

社会経済委員会視察(8月20日)



集荷された玉ねぎ



撰果される玉ねぎ

総務文教委員会視察(10月22日)



耐震化された砂小



導入された電子黒板

※市議会だよりは資源保護のため再生紙と大豆インキを使用しています。

編集後記

新しい年を迎え、いかがが過ぎたでしょうか。昨年、待望の市立病院の本館が開院し、みなさんの命と健康を守る上で大きな役割を果たしています。また、阪神淡路大震災以来の懸案事項であった、砂川小学校、空知太小学校、石山中学校の耐震化の整備工事が完了し、子ども達が安心して教育が受けられるようになりました。

しかし、長引く景気の低迷、少子高齢化の進行、人口の減少など、砂川市も多くの課題を抱えています。議員は、それぞれの立場で市民の声を市政に届けようと、議会で質問し発言しています。その内容を出来るだけ正確に、わかりやすく伝えようと、議会だより「の紙面の改善と編集に努力してきました。早いもので4年間の議員の任期もまもなく終わろうとしています。4月は選挙です。市民のみなさんのご支援とご協力に心からお礼を申し上げます。編集後記と致します。(土田)

議会広報編集委員会
委員長 一ノ瀬 弘昭
副委員長 武田 圭介
委員 土田 田
委員 小黒 政
委員 増田 吉
委員 吉田 政
委員 浦田 章
委員 吉田 弘
委員 やす子 章